

車載および非車載電池領域における事業競争力と日本の課題

講師：佐藤 登 氏

名古屋大学 未来社会創造機構 客員教授／

エスペック(株) 上席顧問／イリソ電子工業(株) 社外取締役

世界的な車載電池の競争が激化している中で、日本の課題が浮き彫りになっています。車載用電池においては各国の政策と電池産業界の関連性が大きく、政策に大きく振り回されている現状があります。同様に家庭用蓄電池や産業用蓄電池においても日本の課題は少なからずあります。2021年からは経済産業省も電池産業に直接関わるようになり、政策の策定と実行により20年までの姿とは大きく変わっています。電池産業への政府の投資、部素材産業や製造装置産業、そして電池リサイクル産業への助成も積極的に実行しています。この推進会議には演者も有識者委員として、発足した21年当初から関わっており多々提言をしてきています。

しかしながら日本国内に輸入される蓄電池の価格が日本製品よりも低価格製品が多いことから、日本の電池産業界が苦戦を強いられている実情があります。反面、日本が圧倒的に実績を有している高品質・高安全をいかにして武器とし競争力を高めるかが大変重要です。日系の車載用や非車載用電池では火災事故やリコールは発生していませんが、海外製品では多種類の火災事故やリコールが起こっていることを認識する必要があります。この安全性に関する日本の強みを武器として使う政策をとっていない現在の姿は非常に勿体ない現実なのです。電池産業界としても韓国勢や中国勢に対峙していくためには、まだ課題も多く残っており、そこをどのように改革していけば良いのかにも言及します。

【講師経歴】

1978年 横浜国立大学大学院工学研究科修了、本田技研工業(株)入社、1988年 社内研究成果により東京大学工学博士、1991年(株)本田技術研究所和光基礎技術研究センター内に車載電池研究機能を創設、1992年 同社チーフエンジニア、2004年 韓国サムスンSDIに常務役員として移籍、2011年～現在 名古屋大学未来社会創造機構 客員教授、2013年～現在 エスペック(株) 役員室・上席顧問、2021年～現在 イリソ電子工業(株) 社外取締役、経済産業省「蓄電池産業戦略推進会議」有識者委員、2023年～現在「あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム」アドバイザーボードメンバー。

Wikipedia : <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BD%90%E8%97%A4%E7%99%BB>

開催日時	2026年5月29日(金) 13:30～16:30	<p>※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴のご案内を別途メールにてご連絡いたします。</p> <p>詳細は裏面をご覧ください。</p> <p>★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。</p>
受講料	44,000円(税込) ※資料付、見逃し配信付 *メルマガ登録者 39,600円(税込) *アカデミック価格 26,400円(税込)	

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をいただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【対象者】電池に関わる研究者・技術者、電池事業を推進する営業・マーケティング担当者、経営企画および経営陣、調査機関、機関投資家など

★【得られる知識】・非車載電池の事業環境・非車載電池の事業競争力・非車載電池のあるべき姿・元素リサイクルの現状と今後の進め方・日本の電池産業に対する政府としての関りと政策および現状までの実績、さらには今後の課題

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1) 車載電池の市場動向と今後の展望 | 8) 非車載電池の事業環境 |
| 2) 車載電池の事業環境 | 9) 非車載電池の事業競争力 |
| 3) 車載電池の事業競争力 | 10) 非車載電池のあるべき姿 |
| 4) 車載電池のあるべき姿 | 11) 蓄電池の火災事故とリコール |
| 5) 車載電池の火災事故とリコール | 12) 元素リサイクルの現状と今後の進め方 |
| 6) 日本製電池の安全性が圧倒的に高い理由 | 13.) 日本の電池産業に対する政府としての関りと政策 |
| 7) 非車載電池の市場動向と今後の展望 | 14) 今後の課題と解決策 |

弊社記入欄		セミナー申込書			
セミナー名		車載および非車載電池領域における事業競争力と日本の課題			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名(団体名)	TEL :		
		住所 〒	FAX :		
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	E-mail :	
お支払方法		銀行振込 ・ その他		お支払予定	2026年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(order_7053@cmcre.com)にてお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2026年5月29日（金）開催

車載および非車載電池領域における事業競争力と日本の課題

講師：佐藤 登 氏

名古屋大学 未来社会創造機構 客員教授／

エスペック(株) 上席顧問／イリソ電子工業(株) 社外取締役

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくても視聴いただけます。その場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。
<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL が届きます。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りする方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>
- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一一部外者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。

【見逃し配信】

- 当該ウェビナーにお申込みいただいた場合には、サービスとして ZOOM を使用した「見逃し配信」を合わせて提供いたします。
- 見逃し配信では、ウェビナーの録画動画を一定期間視聴可能です。
- ウェビナーを復習したい方、当日の受講が難しい方、期間内であれば動画を何度も視聴可能です。
- 原則、遅くとも開催 4 営業日後までに録画動画の配信を開始します（一部、編集加工します）。
- 視聴期間はウェビナー開催日から 4 営業日後を起点に 1 週間となります。
ex) 8/2（金）開催 → 8/9（金）までに配信開始 → 8/16（金）まで視聴可能
- ※お申込みいただいたメールアドレスに、視聴用 URL・パスワードを送付します。配信開始日を過ぎてもメールが届かない場合は弊社までご連絡ください。
- ※配信は準備ができ次第行いますので、開始日が早まる可能性もございます。その場合でも終了日は変わりません。上記例の場合、8/6（火）から開始となっても 8/16 まで視聴可能です。
- ※原則、配信期間の延長はいたしません。ただし、GW や年末年始・お盆期間等を挟む場合は、それに応じて弊社の標準配信期間設定を延長します。
- ※万一、見逃し視聴の提供ができなくなった場合でも、当該ウェビナーの価格に変更はありません。お詫びといたしまして、次回弊社セミナー／ウェビナーをお申し込みの際、5%割引させていただきます。（メルマガ会員価格でもその価格からさらに 5%引）